

病虫害発生予察情報

9 月月報

平成 21 年 10 月 13 日
東京都病虫害防除所

1 気象概況

2009 年 9 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差				
上旬	27.7	-1.0	19.0	-2.3	23.2	-1.5	1.0	2	51.7	110
中旬	26.2	0.2	17.4	-1.9	21.8	-0.6	10.5	11	52.4	146
下旬	26.1	2.4	18.5	1.3	21.9	1.7	11.0	12	35.5	106
平均	26.7	0.6	18.3	-0.9	22.3	-0.1				
合計							22.5	10	139.6	120

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：準平年値(1979～2000年の平均値)からの差(比)

気 温：上・中旬は平年に比べ低く，下旬は高かった。

降 水 量：月を通じて平年よりかなり少なかった。

日照時間：上・中旬は平年より多く，下旬はやや多かった。

<天候概況>

上旬：高気圧の影響で晴れの日もあったが、曇りや弱雨の日もあった。期間を通じて気温が低かった

中旬：天気は数日の周期で変化した。府中市の観測では少なかったが、12日は東京で大雨となった。

下旬：天気は数日の周期で変化した。期間のはじめと終わりは曇りや雨となった。

2 作物生育概況

(1)イネ

収穫は一部の地域ではじまっている。日照不足等の影響により平年にくらべ収量がやや少ない傾向である。

(2)野菜

果菜類：抑制トマトの生育は全体的に順調であるが、一部で第1花房の落果や生理障害がみられている。抑制のキュウリは概ね順調である。促成イチゴは定植時期を迎えたが、一部で炭そ病やうどんこ病の発生がみられた。

葉根菜類：コマツナ、ホウレンソウの生育は概ね順調である。キャベツ、ブロッコリーも同様に順調であるが、一部で乾燥の影響により生育が遅れている。ダイコン、ニンジンには順調な生育であるが、ニンジンでは一部でうどんこ病の発生がみられている。

イモ類：サトイモの生育は概ね順調であるが、地上部がやや過繁茂ぎみである。サツマイモは順調である。

(3)果樹

ナシ：農総研果樹圃場(灰色低地土)における中晩生品種の収穫期と平年差(カッコ内)は以下

のとおり。

‘あきづき’ 収穫終 9 月 22 日 (- 4.9 日)

‘稲城’ 収穫終 9 月 4 日 (- 5.7 日)

‘秀玉’ 収穫終 9 月 7 日 (- 1.8 日)

ブドウ:農総研果樹圃場における晩生品種の収穫期と平年差(カッコ内)は以下のとおり。

‘巨峰’ 収穫始 9 月 3 日 (- 4.8 日)

‘シャインマスカット’ 収穫始 9 月 15 日 (- 2.2 日)

(4) 茶樹

生育は概ね順調であった。

3 病虫害の発生概況

(1) イネの病虫害

いもち病	< やや多 >	発生はやや多かった。
紋枯病	< 並 >	発生は平年並であった。
ニカメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
イネツトムシ	< 並 >	発生は平年並であった。
ツマグロヨコバイ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
セジロウンカ	< 少 >	発生は少なかった。
トビイロウンカ	< 少 >	発生は少なかった。
コブノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
斑点米カメムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(2) 果樹の病虫害

ナ シ

黒星病	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ナシヒメシンクイ	< 少 >	発生は少なかった。

果樹共通

カメムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。
アオマツムシ	< 並 >	発生は平年並であった。

(3) 茶樹の病虫害

炭疽病	< 並 >	発生は平年並であった。
チャノコカクモンハマキ	< 並 >	発生は平年並であった。
チャハマキ	< 少 >	発生は少なかった。
カンザワハダニ	< 少 >	発生は少なかった。

(4) 野菜の病虫害

トマト

黄化葉巻病	< やや多 >	発生はやや多かった。
モザイク病	< 並 >	発生は平年並であった。
オンシツコナジラミ	< 並 >	発生は平年並であった。
タバココナジラミ	< 並 >	発生は平年並であった。

キュウリ(施設)

うどんこ病	< やや多 >	発生はやや多かった。
褐斑病	< 並 >	発生は平年並であった。

べと病	< やや多 >	発生はやや多かった。
トマトハモグリバエ	< 並 >	発生は平年並であった。
ウリ類		
トマトハモグリバエ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ワタヘリクロノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
ナス		
うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ミカンキイロアザミウマ	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
フキノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノホコリダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ピーマン		
モザイク病	< やや多 >	発生はやや多かった。
タバコガ類	< やや多 >	発生はやや多かった。
キャベツ		
黒腐病	< 並 >	発生は平年並であった。
コナガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ヨトウムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。
オオタバコガ	< やや多 >	発生はやや多かった。
ネギアザミウマ	< やや多 >	発生はやや多かった。
コマツナ		
炭疽病	< 並 >	発生は平年並であった。
コナガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
ダイコン		
軟腐病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
アブラナ科野菜共通		
キスジノミハムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ヨトウムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。
ハイマダラノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
ホウレンソウ		
べと病	< 少 >	発生は少なかった。
シロオビノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
ネギ		
黒斑病	< やや多 >	発生はやや多かった。
さび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ネギアザミウマ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ネギハモグリバエ	< 並 >	発生は平年並であった。
ヨトウムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。
ニンジン		
黒葉枯病	< 少 >	発生は少なかった。
うどんこ病	< 少 >	発生は少なかった。
キアゲハ	< 並 >	発生は平年並であった。
サツマイモ		
イモキバガ	< 並 >	発生は平年並であった。

ナカジロシタバ	< 並 >	発生は平年並であった。
ハスモンヨトウ	< 少 >	発生は少なかった。
野菜共通の病害虫		
ハモグリバエ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハスモンヨトウ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
オオタバコガ	< やや多 >	発生はやや多かった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
ネキリムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。
カメムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。
(5)花きの病害虫		
キ ク		
黒さび病	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
コナジラミ類	< 少 >	発生は少なかった。
シクラメン		
灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
ホコリダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
(6)植木の病害虫		
庭木及び街路樹		
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
チャドクガ	< 少 >	発生は少なかった。
モンクロシャチホコ	< 並 >	発生は平年並であった。 梢全体が食害されている木もある。
トチノキヒメヨコバイ	< やや多 >	発生はやや多かった。 街路樹で樹全体が黄褐色化する割合が増加している。
プラタナスグンバイ	< やや多 >	発生はやや多かった。 街路樹で樹全体が黄褐色化する割合が増加している。
植木類		
コガネムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
(7)鳥しよの病害虫		
八丈島：口べでカイガラムシの発生が多かった。		

4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	9 月 11 日	10 月 9 日	0	0
大田市場	9 月 11 日	10 月 9 日	0	0
板橋市場	9 月 11 日	10 月 9 日	0	0
淀橋市場	9 月 11 日	10 月 9 日	0	0
北足立青果市場	9 月 11 日	10 月 9 日	0	0
小平青果市場	9 月 10 日	10 月 9 日	0	0
八王子北野市場	9 月 10 日	10 月 9 日	0	0
昭島市場	9 月 10 日	10 月 9 日	0	0
国立市場	9 月 10 日	10 月 9 日	0	0
東久留米市場	9 月 10 日	10 月 9 日	0	0
備考：				

テレフォンサービス

042(525)8407

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jppn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報, 発生状況, 防除方法
などをお知らせしています。